

(平成30年度) 生物基礎年間指導計画

| | |
|-----|-----|
| 校長印 | 教頭印 |
| | |

県立具志川高等学校 理科
 学年：1年 単位数：2単位
 担当者：

| 学期 | 月 | 編 | 章・節と指 導 内 容 | 配当 時数 | 備 考 |
|---|-------------|------------------|---|---|---|
| 一 学 期 | 4 月 | 第1編 生物の 特徴 | 第1章 生物の多様性と共通性 1-1 多様な生物の共通点 1-2 生物の共通性としての細胞 | 1 2 | |
| | | | 第2章 生命活動とエネルギー 2-1 エネルギーと代謝 2-2 代謝にかかわる酵素 2-3 生体内におけるエネルギー変換 2-4 ミトコンドリアと葉緑体の起源 実験1 顕微鏡の使い方 実験2 細胞の観察 | 2 3 4 1 1 1 | |
| | 6 月 | 第2編 | 第1章 生物と遺伝子 1-1 正確に伝わる遺伝情報 1-2 DNAの構造 1-3 ゲノムと遺伝情報 | 1 2 5 | |
| | | | 7 月 | | |
| | 二 学 期 | 9 月 | 遺伝子とその はたらき | 第2章 遺伝情報の分配 2-1 細胞分裂とDNAの複製 2-2 細胞周期とDNAの複製 実験3 体細胞分裂の観察 | 2 1 1 |
| 第3章 遺伝情報とタンパク質の合成 3-1 遺伝情報の流れ 3-2 転写 3-3 翻訳 3-4 遺伝子の発現と生命現象 実験4 DNAの抽出 | | | | 1 2 1 3 1 | |
| 10 月 | | 第3編 | 第1章 体内環境 1-1 体内環境の特徴 1-2 心臓と血液循環 1-3 体内環境を調節する器官 | 2 2 3 | |
| | | | 11 月 | 生物の 体内環境の 維持 | 第2章 体内環境の調節 2-1 自律神経系による調節 2-2 内分泌系による調節 2-3 自律神経系とホルモンによる協同作業 |

| 学期 | 月 | 編 | 章・節と指導内容 | 配当 時数 | 備考 |
|-------------|---------|-----------------------|---|-----------------------|----|
| 二 学 期 | 12 月 | 第3編 内環境の維持 生物の体 | 第3章 免疫 3-1 免疫 3-2 自然免疫 3-3 適応免疫 3-4 免疫とヒト | 1 1 2 2 | |
| 三 学 期 | 1 月 | 第4編 生物の多様性と生態系 | 第1章 植生の多様性と分布 1-1 植生と生態系 1-2 植生の遷移 | 2 2 | |
| | 2 月 | | 第2章 気候とバイオーム 2-1 地球上の植生分布 2-2 陸上のバイオーム | 2 2 | |
| | 3 月 | | 第3章 生態系とその保全 3-1 生態系でのエネルギーの流れ 3-2 生態系での部室の循環 3-3 生態系のバランスと保全 3-4 生物多様性と保全 探求 外来生物が生態系に与える影響 | 1 2 2 2 1 | |
| | | | | | |

合計 70 時間